

## 2025年度 稲魂賞受賞者

No.	区分	氏名・団体名(敬称略)	学部・研究科	内容
1	個人	荒木 茉凜	教育学研究科 専門職学位課程	校友会奨学生で2025年度総代となった。
2	個人	安藤 絵利花	経済学研究科	校友会奨学生で2025年度総代となった。
3	個人	伊藤 樹	スポーツ科学部	第43回ブラハベースポールウィーク、第31回ハーレムベースボールウィークで優勝した。東京六大学野球リーグ戦3連覇に大きく貢献した。
4	個人	井上 直紀	スポーツ科学部	広州2025世界リレー 4×100mで4位の成績を収めた。
5	個人	小野 光希	スポーツ科学部	ミラノ・コルティナ2026オリンピック、女子ハーフパイプにおいて、銅メダルを獲得した。
6	個人	苅谷 芽唯	教育学部	社交ダンスで国内トップ級の実績を重ねるとともに、被災地や子ども向けイベントで交流・支援活動に貢献した。
7	個人	齋藤 美里	法学部	豪雨災害支援を起点に各地の被災地で継続的に活動し、復旧から生活再建まで段階に応じた支援を担った。
8	個人	鈴木 菜々恵	スポーツ科学研究科	校友会奨学生で2025年度総代となった。
9	個人	中野 麟太郎	スポーツ科学部	2023日本アマチュアゴルフ選手権で優勝した。
10	個人	松田 由希菜	教育学部	出身地・岩手県陸前高田市と東京双方での活動経験を活かし、内外の視点を持って独自の地域貢献活動を継続的に展開した。
11	個人	山口 智規	スポーツ科学部	天皇賜杯第94回日本学生陸上競技対校選手権大会、男子1500m、男子5000mで優勝した。
12	個人	和田 彩未	スポーツ科学部	第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）でASチーム総合5位の成績を収めた。
13	団体	バスケットボール部 (男子)	—	関東大学リーグ戦で57年ぶりに優勝した。
14	団体	バレーボール部 (男子)	—	2025年度春季・秋季関東大学リーグ戦、全日本バレーボール大学男子選手権大会、黒鷲旗 JVA第73回全日本バレーボール選抜大会で優勝した。
15	団体	アーチェリー部 (女子)	—	第60回全日本学生女子王座決定戦で創部初、優勝した。
16	団体	学生環境NPO 環境ロドリゲス	—	環境サークルとして様々な場所で活動を行い、稲門祭においても校友と共に活動し、祭典の成功に多大な貢献をした。
17	団体	早稲田祭運営スタッフ	—	早稲田祭だけでなく、稲門祭においても校友と共に活動し、更なる祭りの進化を目指し尽力した。
18	特別賞 個人	稲垣 那奈子	スポーツ科学部 2023年卒	早大卒の女子選手では初のツアー制覇となるリゾートトラストレディス初優勝。早大出身女子初かつ東京六大学出身者として初の国内ツアー優勝者となった。
19	特別賞 個人	小林 香菜	法学部 2024年卒	東京2025世界陸上競技選手権大会女子マラソン7位入賞。ランニングサークル「早稲田ホノルルマラソン完走会」出身のマラソンランナーとして、校友を大いに沸かせた。
20	特別賞 個人	友廣 裕一	商学部 2008年卒	Forbes JAPAN × EARTH MART「食の未来を輝かせる25人」に選出されるなど、食文化、地域社会再生、海の生態系の間に良い循環が生まれる仕組みづくりに取り組み、SDGs活動において大きな貢献をした。
21	特別賞 個人	堀井 雄二	第一文学部 1978年卒	ゲームデザイナーとして、『ドラゴンクエスト』発表以後、常にゲーム業界の第一線で活躍を続ける。2025年度に旭日小綬章を受章。